

報告：工学系研究科バイオエンジニアリング専攻教授 高井まどか
CMSI Students Seminar 司会：高井まどか

2011年12月1日(木)、および12月2日(金)8号館725室にてCMSI Student Seminarが8名の参加者を集め開催されました。本セミナーは2008年7月より実施されているグローバルCOEプログラム「学融合に基づく医療システムイノベーション(CMSI)」(拠点リーダー：片岡一則教授)の一環として企画・開催されています。

博士課程および修士課程の学生5名(さらに学部4年生の3名を追加した)が英語でのプレゼンテーションを2日間にかけて行った。事前に発表内容を100字から200字程度でまとめた英文のショートアブストラクトを講師である久代さんに送付し、当日は、そのアブストラクトのチェック、さらに英語での研究紹介を行い、プレゼンテーションの仕方を指導して頂いた。

発表用スライドに関しては、文法や単語の修正だけでなく、聴く人にとって、分かりやすいスライドを作るよう指導があり、学生は真剣にメモをとりながら、英語たまに日本語でコミュニケーションをとっていた。

英語での発表経験のある2名の修士学生を除いては、発表に関してはよかったが、質疑応答を英語で行うのは難しかった。質問内容を聞き取る力、およびそれに対する答えを英語で話す能力を、鍛える必要があると感じた。今回のような英語によるセミナーの機会は、参加した学生から、勉強になって良い訓練の場だという意見が多かった。今後、外部講師によるこのようなセミナーだけでなく、普段の研究室生活において、英語で議論の場を増やし英語によるコミュニケーション能力をつけられるような教育をしていきたい。

